

【報告】1月11日(土) 新春のつどい

支部推薦の国内奨学生が昨年度に続き誕生!

大元慶子さん(関東学院大学大学院)

大元さんは現在、社会学専攻の博士後期課程に籍をおき
交通事故や脳血管障害などから脳に機能障害を負った

方々への支援の仕組みのあり方を追求しておられます。
高次脳機能障害者は30~50万人と推定されているそ
うですが、記憶障害、社会的行動障害等に本人・家族が悩
む一方、専門家による支援体制、地域社会の受け入れ体制
などは不足し、医療と福祉の狭間に陥りがちとのことで
す。大元さんが看護師、海外人材育成ボランティア、保健
師、教師として積み重ねてきた経歴が、今の研究に直結し
ていると感嘆しました。早い機会にお話をお聞きできた
らと考えています。ご期待ください。

新春のつどい第2部の懇親会では、西村寿美子会員が

清元「青海波」による舞で新年を言祝ぎました。「青海波」には平和が波のように広がるとい
う願いが込められているそうです。今年の会場は、皇居の緑を見下ろすKKR東京。支部から他に
鷺見、穂田が参加しました。

【報告】2月1日(土) 国内奨学生講演会を開催 「CP 対称性の破れの発見」をテーマに

2023年度の奨学生・西森早紀子さん(総合研究大学院大
学・高エネルギー加速器科学素粒子原子核専攻)からご研究
について話していただきました。Zoomと本部でのパブリッ
クビューイング併用で実施し、15名が参加しました。

お話は、宇宙のはじまりから、宇宙を知るための素粒子へ
絞られ、現在取り組んでおられるつくばからカミオカンデに
ニュートリノビームを飛ばす実験・観測の紹介へと展開。発
表スライドに写っていた西森さんの笑顔がとても魅力的で、
ご研究に対してまっすぐ、楽しく向き合っておられることが
伝わりました。事後アンケートには「難解で専門的なテーマ

を一般人向けに大変わかりやすく説明してくださったと思います。素粒子について、自分なりに理解できたよ
うに感じました」という声も。鈴木、渡部、菅原、鷺見、市川、穂田が、受付、器材操作、総務等を務め、講師
にはアンケート結果をまとめたメッセージと資料代を提供させていただきました。

【お知らせ】

1. 2025年度神奈川支部総会をご予定ください

日時: 4月19日(土) 14:30~16:30

会場: かながわ県民センター703 ミーティングルーム

注: 出欠席届他の重要書類は改めて郵送いたします

2. 川田英佐枝さん(1994年度入会)今年度でご退会。

昨年夏、娘さんのご連絡により。

春はすぐそこ、皆さまお元気でご活躍ください



上: 長谷川会長より奨学金を受ける大元慶子さん

下: 贈呈式でスピーチ

